

横浜市立市民病院職員の新型コロナウイルス感染について

横浜市立市民病院（横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1）に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

横浜市立市民病院では、昨日中に院内消毒作業を実施し、感染防止対策の徹底を図った上で診療を行っております。

1 当該職員に関する情報

(1) 年代：20代

(2) 性別：男性

(3) 職種：医師

(4) 居住地：横浜市

(5) 経過：

11月27日 勤務不要日

11月28日～29日朝 勤務

11月29日 倦怠感を認める。

11月30日 発熱と倦怠感により、自宅で様子を見る。

12月1日 市民病院において受診し、PCR検査で陽性が判明。自宅療養とする。

(6) 当該職員の行動

当該職員は常にマスクの着用及び手指衛生等の感染予防策を実施しており、食事は一人でとっていました。

(7) 濃厚接触者

当該職員は常にマスクの着用及び手指衛生等の感染予防策を実施しており、担当した患者ならびに病院職員に濃厚接触者はいませんでした。

2 病院としての対応

(1) 院内消毒

12月1日に当該職員の行動範囲の消毒を実施しました。

(2) 今後の診療について

引き続き感染予防対策を徹底したうえで、診療を継続します。

3 市職員の感染状況（12月2日現在の累計）

60名

お問合せ先

医療局病院経営本部市民病院総務課長 岸田 純也 Tel 045-534-3610